

高齢者の飲み込みと誤嚥

近年、高齢者の肺炎は増加しております。水分や食べ物が気管、肺に入る“誤嚥”が要因の一つとして大きく影響しています。また餅などをのどに詰まらせる窒息事故も後を絶ちません。今回高齢者の飲み込み(嚥下)と誤嚥についてわかりやすくお話しします。

日時

2017年**7月13日(木)** **参加無料**

午後6時～7時半(受付午後5時半～)

場所

横浜市南公会堂

横浜市南区浦舟町2丁目33番地南区総合庁舎内

バス停「南区総合庁舎前」徒歩すぐ・バス停「浦舟町」徒歩 約2分

市営地下鉄「阪東橋」駅 徒歩 約8分

定員

200名 どなたでも参加できます

内容

①西山耳鼻咽喉科医院 西山 耕一郎先生

ムセにはご注意ください! ～のど仏がゴックンするメカニズムとは?～

②横須賀共済病院言語聴覚士 金井 枝美先生

飲み込みの障害とリハビリテーション

③横浜脳卒中脊椎センター看護部 山本 奈緒美先生

ちゃんとゴックンできていますか?～ちょっとした生活のコツを教えます～

④衣笠病院栄養科 木村 麻美子先生

飲み込みやすい食事について ～そこに栄養は足りていますか?～

<問合せ先・申し込み先>南区在宅医療相談室 FAX:045-315-7154

主催: 横浜嚥下障害症例検討会

後援: 横浜市南区医師会 横浜市南区歯科医師会 横浜市南区薬剤師会

横浜市南区高齢・障害支援課 南区在宅医療相談室 横浜市耳鼻咽喉科医会

注)裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上 FAXにてお申込みください。定員を超えた場合はお断りすることがございます。その際にご連絡を申し上げます。連絡が無い場合は当日直接ご参加ください。



2017年7月13日市民公開講座申込書

FAX: 045-315-7154 南区在宅医療相談室

参加者氏名	連絡先	ご職業

